# Japanese Patent Office Utility Model Laying-Open Gazette

Utility Model Laying-Open No.

2-83637

Date of Laying-Open:

June 28, 1990

International Class(es):

H 02 J 7/00 G 01 R 31/36

G 06 F 1/28

(5 pages in all)

Title of the Invention:

Electronic Apparatus

Utility Model Appln. No.

63-162390

Filing Date:

December 16, 1988

Inventor(s):

Toshio Kitazawa and Noriyuki Sakaguchi

Applicant(s):

Ricoh Co., Ltd.

(transliterated, therefore the spelling might be incorrect)

### What is claimed is:

and

1. An electronic apparatus using a battery as a power supply, comprising:

means for predicting a battery consumption level; and means for displaying the predicted battery consumption level.

2. An electronic apparatus using a battery as a power supply, comprising:

means for predicting a battery consumption level; means for displaying the predicted battery consumption level in a graph;

means for indicating in the graph a reference of a range allowing the entirety or a portion of the electronic apparatus to be operable, the reference being indicated individually.

#### ⑩ 日本国特許庁(JP)

@実用新案出願公開

### ◎ 公開実用新案公報(U)

平2-83637

4

識別記号

庁内整理番号

@公開 平成2年(1990)6月28日

H 02 J 7/00 G 01 R G 06 F 31/36 1/28

8021 - 5G8606-2G

> 7459-5B G 06 F 1/00

3 3 3

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全5頁)

電子機器 日考案の名称

> ②実 顧 昭63-162390

22出 顧 昭63(1988)12月16日

北 澤 四分 案 者

夫 利

東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式会社リコー内

何 考案者

坂  之

東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式会社リコー内

則

のの出原的 人

株式会社リコー

東京都大田区中馬込1丁目3番6号

弁理士 大澤 個代 理 人

#### の実用新案登録請求の範囲

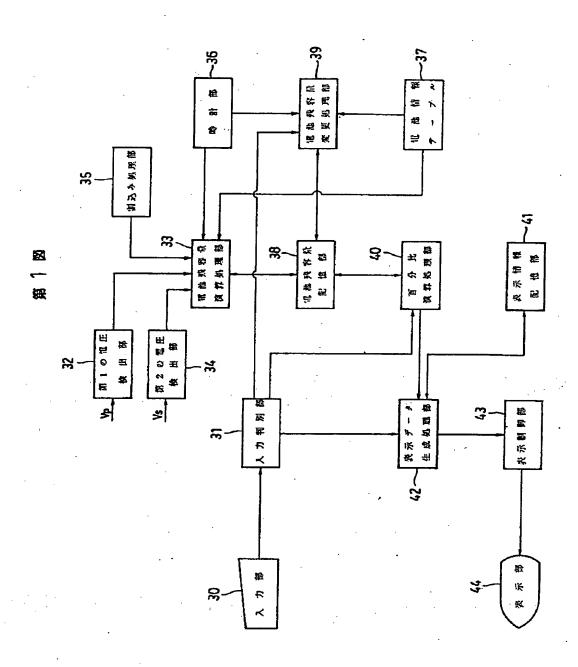
- 1 電源として電池を使用する電子機器におい て、電池の消耗度を予測する手段と、その予測 結果を表示する手段とを設けたことを特徴とす る電子機器。
- 2 電源として電池を使用する電子機器におい て、電池の消耗度を予測する手段と、その予測 結果をグラフにより表示する手段と、眩手段に よつて表示されるグラフにこの機器全体あるい は一部が動作可能な範囲の目安を個別に指示す る手段とを設けたことを特徴とする電子機器。

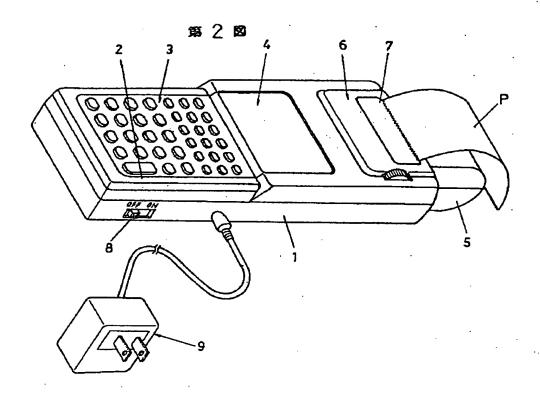
#### 図面の館単な説明

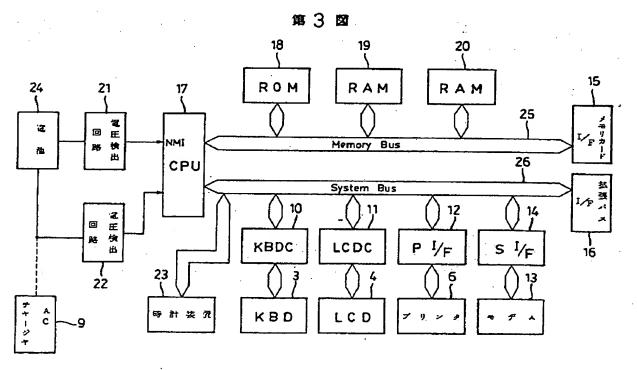
第1図はこの考案の一実施例の機能プロック 図、第2図はこの考案の一実施例であるハンドベ ルトコンピユータの外観を示す斜視図、第3図は、 同じくその制御部を示すプロック図、第4図は充 電時間と充電率の関係を示す線図、第5図はこの 実施例による電池消耗度の予測に係る演算処理を

示すフロー図、第8図は同じくその具体的説明に 供する表示例の説明図である。

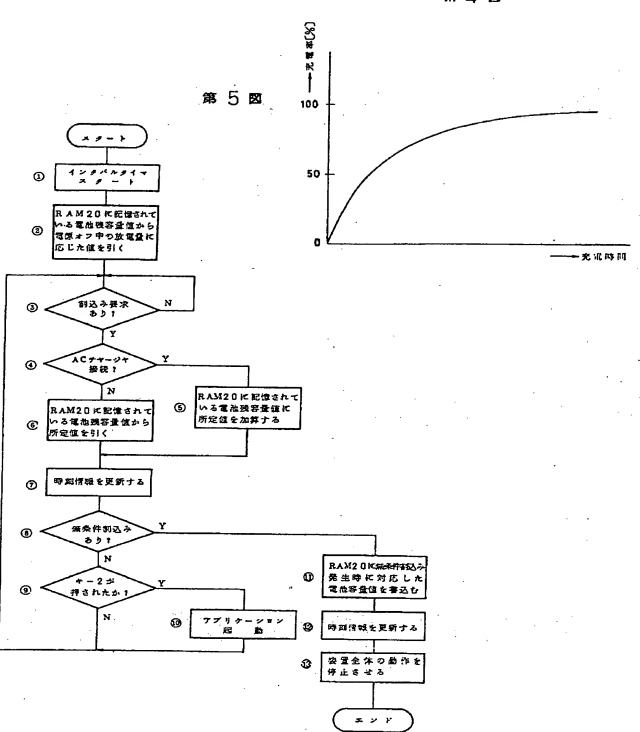
1……ハンドベルトコンピュータ、2……電池 消耗度表示キー、3……キーボード、4……液晶 デイスプレイ、6……ブリンタ、9……ACチャ ージヤ、17 ······CPU(マイクロコンピユータ)、 18 ······ROM(リードオンメモリ)、18 ······ RAM(ランダムアクセスメモリ)、20 ······ RAM(バックアップメモリ)、21. 22……電 圧検出回路、23……時計装置、24……電池、 32……第1の電圧検出部、33……電池残容量 演算処理部、34……第2の電圧検出部、35… …割込み処理部、36……時計部、37……電池 情報テーブル、38……電池残容量配億部、39 ……電池残容量変更処理部、40……百分比演算 処理部、41……表示情報記憶部、42……表示 データ生成処理部、43……表示制御部、44… …表示部。







第4図



## 第6図

1: 電池残容景グラフ表示 2: データ変更 3: 終 了

程源OFFの時に何時間充電したか を入力して下さい。 (二) 時間 分

(ロ) \* 電池残容量 動作停止 印刷不可 0 25 50 75 100% 電池残容量を100%とします。 よろしいですか(Yes/No)。? (ホ)

1:電源OFFの時に充電した。 2:電池を交換した。 3:データの直接補正。 4:主メニューに戻る。 現在の残容ほは 25 %です。 何%に変更するか入力して ください。

**∭** х

【公報種別】実用新案法第55条第2項において準用する特許法第17条の2の規定による補正の掲載 【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】平成5年(1993)9月21日

【公開番号】実開平2-83637

【公開日】平成2年(1990)6月28日

【年通号数】公開実用新案公報2-837

[出願番号] 実願昭63-162390

【国際特許分類第5版】

H02J 7/00

X 9060-5G

G01R 31/36

E 7324-2G

G06F 1/28

[FI]

G06F 1/00

333 7832-58

#### [実用新案登録請求の範囲を次のように補正する] (57)実用新案登録請求の範囲

- 1 電源として電池を使用する電子機器において、電池 の消耗度を予測する手段と、その予測結果を表示する手 段とを設けたことを特徴とする電子機器。
- 2 電源として電池を使用する電子機器において、電池 の消耗度を予測する手段と、その予測結果<u>を表</u>示する手 段と、該手段によつて表示される<u>内容</u>にこの機器全体あ るいは一部が動作可能な範囲の目安を個別に指示する手 段とを設けたことを特徴とする電子機器。
- 3 電源として電池を使用する電子機器において、電池

の消耗度を予測する手段と、その予測結果をグラフにより表示する手段と、該手段によつて表示されるグラフに この機器全体あるいは一部が動作可能な範囲の目安を個別に指示する手段とを設けたことを特徴とする電子機器。

[図面の簡単な説明を次のように補正する] 図面の簡単な説明

明細書第21頁第3~4行及び第11行「ハンドベルトコンピュータ」を『ハンドヘルドコンピュータ』と訂正する。

[図面を次のように補正する]



